



▲江戸時代の香椎潟、現在のJR線近くに海岸線。
奥村玉蘭『筑前名所図会』（香椎宮大廟之図 其二）、文政4（1821）年、福岡市博物館所蔵

～香椎宮頓宮境内の万葉歌碑三首～

現代書家による書美作品と文学研究者による
歌の解説パネルを展示します。

期 間 令和7年11月8日(土)→12月5日(金)

平 日 9時半→15時まで *但し12月5日は12時迄

土日祝日 9時半→16時まで

場 所 香椎宮 休憩所

入場
無料

●書道作品出品者

野田 正行

日展会員
読売書法展常任理事
日本書芸院常務理事
日本の書展現代書壇代表

桐生 直代

西日本書美術推薦作家
読売書法展特選

●写真撮影

シム ウヒョン

九州産業大学造形短期大学部准教授

●万葉集・万葉歌碑解説パネル出品者

田口 寛

梅光学院大学教授

森 誠子

九州産業大学教授

桐生 直代

福岡女子短期大学教授

石川 泰成

九州産業大学教授 ○実行委員長

主 催 | 香椎潟万葉歌碑展実行委員会

ご協力 | 香椎宮 様

問合せ | 香椎潟万葉歌碑実行委員会事務局

桐生 mail : kiryu@fukuoka-wjc.ac.jp

香椎潟万葉歌碑展

— 書美・解説で味わう —